

令和6年9月能登半島大雨災害被災地へ 「こころのケア」班第1班を派遣します

日本赤十字社三重県支部は、能登半島大雨災害被害者の「こころのケア」にあたるため、伊勢赤十字病院職員を中心とした、日本赤十字社三重県支部こころのケア班第1班を令和6年9月28日から石川県輪島市へ派遣し、29日から活動します。

今回派遣するこころのケア班第1班は、伊勢赤十字病院の看護師長1名、看護師1名、公認心理師1名、主事1名の4名編成です。10月2日まで被災者のこころのケア活動をする予定となっております。

